

「志高く 未来を切り拓く」立川中学校だより No3 R8.6.2(火)



# 風立ちぬ

文責：前田伸行



5月13日(水)に、立川の恒例行事である「花いっぱい さわやかあいさつ運動」が行われました。1年生がこども園、立川小の子どもたちと、そして、地域の方とともに「風来風流通り」に花を植えました。

園児や小学生に、まるで自分の弟や妹に接するように、笑顔で優しく語りかける姿が印象的でした。



立中しぐさ

\* ストップ！時泥棒

\* あいさつ山びこ

\* お互いフォロワー

5月15日(金)に生徒総会が行われ、今年度の生徒会スローガンが「善進」に決まりました。提案者執行部は、この言葉に、

「たくさんのことに挑戦しながら前に進み、仲間と協力して全員でがんばっていこう」という願いを込めたとのことです。

また、これまで伝統として立川地区で連携して取り組んできた「立中しぐさ」は、上のように決まりました。

「ストップ！時泥棒」 → 相手の時間を大切にする。そのために自分も時間や約束を守る。

「あいさつ山びこ」 → やまびこのようにあいさつを交わす。自分が発したあいさつが、誰かを勇気づける一言になる。

「お互いフォロワー」 → 周りの人の心も豊かでいられるような言動をとる。

齋藤清さんより全日本卓球選手権大会で獲得した天皇杯を寄贈していただきました。

また、立川中学校、立川中卓球部にメッセージを寄せていただきました。

座右の銘をお聞きしたところ、立川中校訓「為せば成る」とのこと。

明日の授業参観、田川総体激励会、ぜひおいでください。



# 私たち立川中の先輩 齋藤清さん

「学校で一番になるには学校で一番の努力を、県一、日本一、世界一になるには県、日本、世界で一番の努力をしなければならぬ」という哲学を持っている齋藤先輩。

その哲学を実践し、昭和57年の全日本卓球選手権大会で男子史上初の4冠王（団体・単・複・混合複）の偉業を達成した。その後も全日本卓球選手権大会への出場を続け、年齢を感じさせないプレーを披露。自己の持つ全日本卓球選手権大会通算の男子最多勝利数の記録を101に伸ばした。

## ■ 主な戦績

全日本卓球選手権大会では、男子シングルスで4連覇を含む8勝、男子ダブルスで4連覇、混合ダブルスで3連覇を含む5勝を挙げるなど、数々の記録を残す。  
卓球道具メーカー バタフライHPより

## ご家庭と協力して熱中症・熊被害の防止



より速く情報を把握し、危険を回避するために。

クマをはじめとする有害鳥獣の目撃通報や出没場所が一目で確認できるモバイルアプリです。

山形県や庄内町でも紹介しております。



庄内町 LINE 公式アカウントでは、お住まいの地域や受け取りたい情報等を登録いただくことで、一人ひとりに合った必要な情報をお届けしています。

**熊の出没情報、防災に関する最新情報が得られます。**

